

令和7年度「学校評価アンケート」三者比較集計結果

	評価項目 ※対象者により質問の言葉は表現は変えてあります		分析
設問1	学校は、魅力ある教育活動が展開されていると思いますか。(ソーラン踊り、体育祭、文化祭、合唱コンクール等)	1 よい 2 おおむねよい 3 やや不十分 4 不十分 設問1 	生徒・保護者・教職員ともに、肯定的な評価の割合が高い。行事を楽しみにしている生徒・保護者も多く、すべての生徒が活躍できるような、さらに魅力ある行事を検討していく。
設問2	学校は、気軽に連絡や相談できる窓口(担任、部活動顧問、生活サポートなど)がありますか。	設問2 	「3 やや不十分」「4 不十分」としている生徒・保護者の評価を真摯に受けとめ、相談・カウンセリング活動を充実させるように取り組んでいく。
設問3	ホームページやお便り、授業参などを通して、さまざまな情報を発信していますか。	設問3 	全体的には肯定的な評価の割合が高い。今後も学級・学年通信や学校新聞、eメッセージ、ホームページなど多くの媒体を活用しながら、積極的に学校からの情報発信に努めていく。
設問4	地域社会のなかで、ボランティア活動や地域の行事に参加するなど、地域のために自分にできることをしたいと思いますか。	設問4 	全体的に生徒・保護者の評価がやや低い。自治会など、地域社会や保護者と連携しながら、将来の地域社会の担い手となるような生徒をさらに育てていきたい。
設問5	授業でわからないところがあったら、先生に質問したり自分で調べたりしていますか。	設問5 	保護者、教職員ともに、「1 よい」「2 おおむねよい」の評価が低い。学校教育目標にある「自ら知識を求める生徒」を育成するために、生徒が主体的に学習へ取り組むことができる授業展開を工夫する必要がある。
設問6	授業で学んだことについて、家庭学習などで更に自分で調べたり、直接先生に質問したりすることはありますか。	設問6 	三者ともに多いが、特に教職員の「3 やや不十分」の評価が多い。問題解決学習を充実しながら、生徒の探求心の育成を図る学習を行い、「探求できる生徒」につなげたい。
設問7	授業では、友達と話し合っ問題解決したり、自分の考えを深めたりしようとしていますか。	設問7 	生徒たちは、学習で行う、話し合いや、かかわり合う場を楽しみにしている様子が感じられる。ただ、友達への考えや意見を聞き、「深い学び」につなげていくためにも、教職員の研修を充実させることが必要である。

1 よい 2 おおむねよい 3 やや不十分 4 不十分

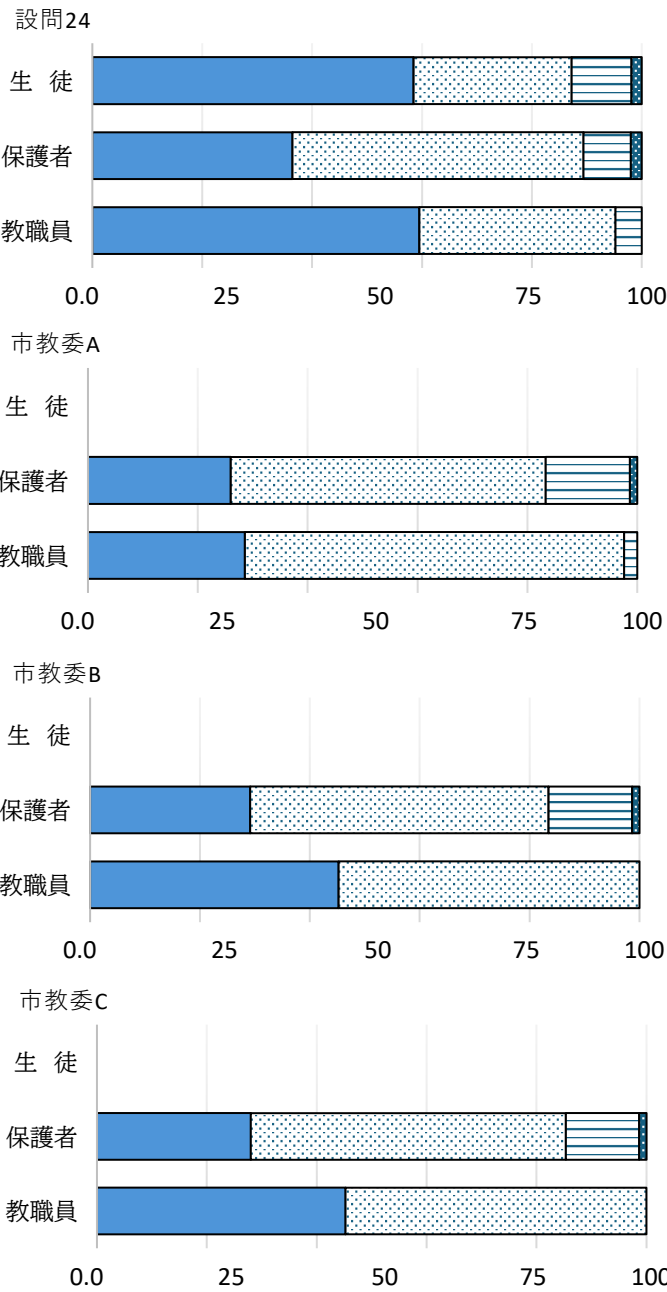
設問	質問内容	生徒	保護者	教職員	コメント
設問8	タブレット端末を使っての学習は、自分の力を伸ばすことにつながっていると思いますか。	1: 25%, 2: 45%, 3: 20%, 4: 5%	1: 15%, 2: 40%, 3: 35%, 4: 10%	1: 10%, 2: 60%, 3: 25%, 4: 5%	タブレット端末を活用した授業の実践を充実させていく必要がある。さらに来年度は、「ミライシード」が導入されるため、個別最適な学びを深めるためにも、タイピングを含めタブレットを活用していく能力をさらに育てていく必要がある。
設問9	定期テスト前だけでなく、いつも計画的に学習に取り組んでいますか。	1: 15%, 2: 35%, 3: 40%, 4: 10%	1: 15%, 2: 25%, 3: 45%, 4: 15%	1: 10%, 2: 15%, 3: 60%, 4: 10%	三者ともに「1 よい」「2 おおむねよい」の項目が低い。学校だけでなく、家庭学習の情報を含めて、学校・保護者で共有しながら、「自ら学ぶ生徒」の育成を目指し、検討することが必要である。
設問10	スマートフォンやゲームについて家庭でルールを決め、それを守ろうと努力していますか。	1: 25%, 2: 35%, 3: 30%, 4: 10%	1: 15%, 2: 30%, 3: 40%, 4: 15%	1: 10%, 2: 15%, 3: 60%, 4: 10%	生徒の評価が二極化している項目である。また、保護者の評価は全体的に低く、二者の間に差があり、家庭で使用に関して継続的に話をしていくことが大切である。また、学校保健委員会や学級活動の時間にも、健康にもたらす影響と情報モラル教育を合わせて行っていく。
設問11	家庭や地域、学校などのあらゆる場面で、自分からすすんであいさつしようとしていますか。	1: 45%, 2: 40%, 3: 10%, 4: 5%	1: 25%, 2: 45%, 3: 20%, 4: 5%	1: 10%, 2: 65%, 3: 15%, 4: 5%	三者において、「1 よい」「2 おおむねよい」の評価が高い。特に生徒の評価が高く、あいさつに自信をもって取り組んでいる様子が見える。
設問12	学校や家庭において、時間を意識して行動することができますか。	1: 35%, 2: 45%, 3: 15%, 4: 5%	1: 20%, 2: 40%, 3: 30%, 4: 10%	1: 5%, 2: 65%, 3: 20%, 4: 10%	三者において、「1 よい」「2 おおむねよい」の評価が高い。ただ、教職員、保護者の評価との差が若干あるため、「自律した生徒」を目指すためにも、学校・家庭において時間を意識して生活させたい。
設問13	そうじの時間には、自らすすんで担当の場所をきれいにしようとしていますか。	1: 45%, 2: 40%, 3: 10%, 4: 5%	1: 15%, 2: 45%, 3: 30%, 4: 10%	1: 10%, 2: 60%, 3: 20%, 4: 10%	生徒の評価は高いが、教職員の評価は「3 やや不十分」が若干多い。指示を受けたり、指示を待たずして、生徒が自ら汚れなどを見つけ、主体的に清掃活動ができるように、清掃活動を充実させていきたい。
設問14	毎日元気な学校生活をおくるため、食事や睡眠など、基本的な生活習慣を意識して生活していますか。	1: 35%, 2: 40%, 3: 15%, 4: 10%	1: 20%, 2: 45%, 3: 25%, 4: 10%	1: 5%, 2: 55%, 3: 30%, 4: 10%	生徒の睡眠や食事などの生活習慣に課題があると考えられる。学校保健委員会や養護教諭から出される生活チェックなどを活用しながら、基本的な生活習慣の確立が健康の維持増進につながることを意識させたい。
設問15	自分自身や身の周りの安全に気をくばり、事故やケガが起こらないように、登下校や学校生活を送ることができますか。	1: 50%, 2: 35%, 3: 10%, 4: 5%	1: 30%, 2: 45%, 3: 15%, 4: 10%	1: 10%, 2: 65%, 3: 15%, 4: 10%	生徒自身の評価はとても高い。交通安全や熱中症・ケガの防止などの指導を安全主任や養護教諭・保健主事などが中心となって定期的に行っており、意識が高まっていると考えられる。

1 よい 2 おおむねよい 3 やや不十分 4 不十分

設問16	学校行事や学年行事(体育祭、文化祭、合唱コンクール等)に向けて、学級の仲間と協力して練習や準備をに取り組むことができましたか。	<p>設問16</p> <p>生徒 保護者 教職員</p> <p>0.0 25 50 75 100</p>	<p>1 生徒・教職員・保護者ともに高い評価である。各行事ごとに目標を明確にし、生徒同士の関わり合いを大切に活動しているからだと思う。また、設問17からも、行事などの活動を学級・学年全員で取り組んでいる様子が見える。</p>
設問17	行事を通して、仲間のよさを認めあうことや助け合うことのよさを感じることはできましたか。	<p>設問17</p> <p>生徒 保護者 教職員</p> <p>0.0 25 50 75 100</p>	<p>1 「1 よい」「2 おおむねよい」の割合が三者ともに高い。行事の目標に向けて全員で協力しながら取り組む経験や、事後の振り返りなどを通じて、認め合う場の設定などを今後も継続していく。</p>
設問18	委員会活動や学級の係活動などに、責任をもって、自らすすんで活動していますか。	<p>設問18</p> <p>生徒 保護者 教職員</p> <p>0.0 25 50 75 100</p>	<p>1 全体的には、よい評価が見られ、生徒たちが学校・学級のために活動していることがうかがえる。日々の生活において、生徒たちが自分で考えて、積極的に行動できるように、学級の時間を活用しながら伸ばしていきたい。</p>
設問19	部活動では、自分の目標をたて、目標の達成に向けて、自分なりに努力することができていますか。(参加していない生徒は答えなくてよい)	<p>設問19</p> <p>生徒 保護者 教職員</p> <p>0.0 25 50 75 100</p>	<p>1 多くの生徒が部活動を楽しみにしており、自分自身の力を伸ばすために取り組んでいるとうかがえる。部活動に関わる環境が大きく変わってきている中で、部活動の運営についても模索していくことが必要である。</p>
設問20	先生たちは、みなさんの気持ちを理解しながら悩みや相談事を聞いてくれますか。	<p>設問20</p> <p>生徒 保護者 教職員</p> <p>0.0 25 50 75 100</p>	<p>1 全体的には、三者ともに、肯定的な評価の割合が高い。ただ、教職員の接し方に、物足りなさを感じている生徒・保護者もいる。個々の生徒に寄り添った支援を教職員全体ですすめていく。</p>
設問21	先生たちは、みなさんのよいところを認めて、ほめて、背中を押してくれようとしていますか。	<p>設問21</p> <p>生徒 保護者 教職員</p> <p>0.0 25 50 75 100</p>	<p>1 設問20と同様に、教職員の接し方に全体的に肯定的な評価が多い。ただ、「3 やや不十分」「4 不十分」と回答している生徒・保護者の評価を真摯に受けとめ、個々の生徒に寄り添った支援について、教職員で考えていく。</p>
設問22	先生たちは、みなさんに困ったことやいじめなどがあつたときに、しっかりと対応してくれていますか。	<p>設問22</p> <p>生徒 保護者 教職員</p> <p>0.0 25 50 75 100</p>	<p>1 「3 やや不十分」「4 不十分」としている生徒・保護者の評価を真摯に受けとめ、教職員が的確に対応できるように、教職員個人だけでなく、学年・学校の体制を拡充させる。</p>
設問23	先生たちは、みなさんが安心して通えるような学校づくりに努めていますか。	<p>設問23</p> <p>生徒 保護者 教職員</p> <p>0.0 25 50 75 100</p>	<p>1 生徒・保護者・教職員ともに、肯定的な評価の割合が高い。安全な環境づくり、安心して生活できるような人間関係づくりやコミュニケーション能力の育成など、生徒の安心・安全を第一に、学校全体で取り組んでいく。</p>

1 よい 2 おおむねよい 3 やや不十分 4 不十分

設問24	先生たちは、協力して団結しながら、みなさんの学校生活を支えていると思いますか。
設問25 (市教委)	学校は、子どもたちに知識や技能、自分で考え実行する力などを育てている。
設問26 (市教委)	学校は、子どもたちに他人と協調し、思いやる心や感動する心を育てている。
設問27 (市教委)	学校は、子どもたちに必要な体力や、健康に気をつけて生活する意識を育てている。



全体的に肯定的な評価の割合が高い。「チーム東陽」として、一人一人の生徒を学年・学校が一丸となって、支えていくことを続けていく。